

## 令和6年度事業報告書

令和6年1月1日から令和6年12月31日まで

特定非営利活動法人 co2sos

### 事業実施の方針

#### ■ ミッション

私たちのミッションは、地球温暖化問題の解決のために、世界中の人々が協働する持続可能な社会の実現を目指すことです。この目標に向けて、私たちは以下の取り組みを進めています。

#### ■ 活動方針

私たちは、SDGs（持続可能な開発目標）の達成に不可欠な ESD（持続可能な開発のための教育）を基盤に、次世代のリーダーたちを育成しています。具体的には、地域の科学館やセミナーを通じて環境学習を提供し、市民参加型モニタリングを通じて CO<sub>2</sub>濃度や海水温の測定・公開などの活動を行っています。これらの活動を国内外で水平展開し、地球規模で持続可能な社会の実現を目指します。

#### ■ 協働の形

私たちの活動は、情報技術を活用することで、ネット上の協力者と連携し、地理的な制約を超えて多様な背景を持つ人々と協働しています。また、市民参加型モニタリングとの相乗効果により、国内外での活動展開を加速させています。このシナジーは、持続可能な未来の実現に向けた新しい形の協働を築くための鍵となります。

#### ■ NPO の役割とビジョン

私たちは、NPOとして社会における重要な役割を果たし、持続可能な社会の実現に貢献することを目指しています。

地球温暖化という課題に対して、社会に積極的に貢献し、解決の道筋を示すことが私たちの喜びです。そして、公的機関や企業が対応可能になった段階で、次のステージへと役割を引き継ぎ、より広範な協力を促進することを目指しています。

#### ■ 私たちの協働が未来を作る

私たちの活動が目指すのは、\*\*「地球温暖化問題に関する共感と協力の輪を広げよう！」\*\*というキャッチフレーズのもと、世界中の協働による持続可能な社会の実現です。情報技術とネットワークを駆使し、多様な協働を通じて、私たちは未来を共に築き上げます。



## co2sosとは？

(2008年任意団体、2010年NPO移行)

### co2sosのミッション

地球温暖化問題の解決のために、世界中の人々が協働する持続可能な社会の実現を目指します。

水平展開

#### <ビジョン>

「サステナブル・コミュニティ」構築

#### 3.大学生による

企画・運営（場の提供）  
ESDの即戦力を育む



#### 2.研究活動（場の提供）

ESDの将来の担い手を育む



#### 1.エコ教室 & セミナー（場の提供）

- グラフを読む
- CO<sub>2</sub> (グリーン&ブルー) 測定 & 公開 + 海水温 (新)
- バーチャル科学館 …etc.



## I. 事業実施の成果

### 1. 地球温暖化問題を可視化・公開する事業

令和6年度には、地球温暖化問題の可視化とその情報公開において、以下の取り組みを進めた。

#### (1) CO<sub>2</sub>濃度の測定・公開（別紙1参照）

岡山県生涯学習センターのウェブサイトにて、リアルタイムでCO<sub>2</sub>濃度の測定データを公開した。この取り組みは、長年にわたる協働の成果で、多くの方々に活用されている。

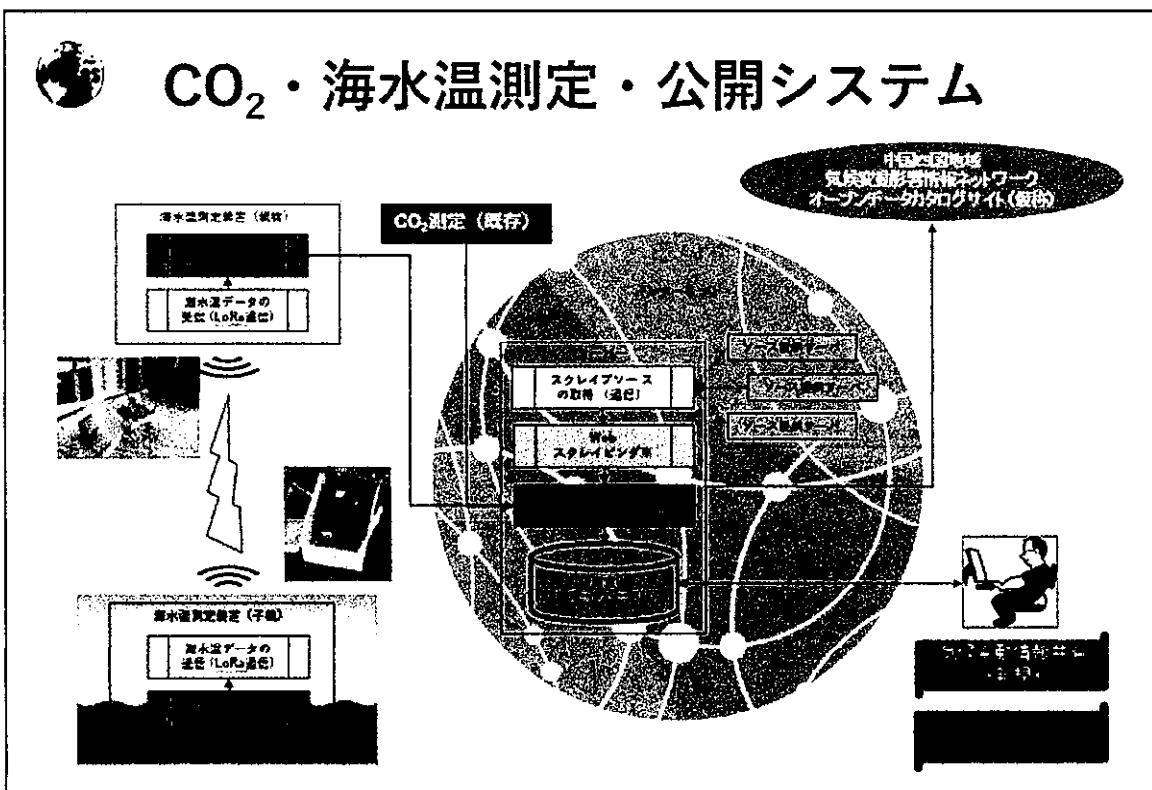
#### (2) 海水温測定

岡山県笠岡市において、海水温の測定を本格的に開始し、公的機関と連携して進めています。この取り組みは、地域の環境問題に具体的に対応するものであり、今後の展開に向けた基盤を築く重要なステップとなっている。

また、新たな取組みとして、co2sos が有する海水温情報を自動的に API (Application Programming Interface) で他のオープンデータカタログサイトに掲載する方法の検討及び試行を行い、実現可能であることを確認した。



## CO<sub>2</sub>・海水温測定・公開システム



### 2. 情報技術を用いて世界各地の人々の協働を促進する事業

#### (1) メタバースでの週次ミーティング

私たちの取り組みの基本となるのは、メタバース内で週一回のミーティングを行い、地球温暖化問題に関する企画やアイデアを検討していることにある。このミーティングを通じて、地球温暖化問題に取り組むための具体的な活動計画を協議し、共有している。

#### (2) 情報技術の収集と活用

情報技術の収集や活用の一環として、Roblox を使った地球温暖化学習プログラムの試行も行っている。これにより、次世代の子どもたちに向けた学習の場を提供するとともに、デジタル空間を活用した地球温暖化対策の可能性を模索している。

### 3. 地球温暖化問題を共に考える場と機会を提供する事業

#### (1) メタバースで地球温暖化を学ぼう

7月には、岡山県生涯学習センター「サイピア」にて「メタバースで地球温暖化を学ぼう」を開催した。このプログラムには、小学生から中学生までの24名とその保護者10名が参加し、次世代を担う子どもたちが地球温暖化問題に対する理解を深めることができた。

#### (2) ロブロックスを活用した学習プログラム

2月及び12月には、岡山県生涯学習センター主催の「科学キッズフェスティバル」に出展し、ロブロックスを使った地球温暖化学習プログラムを実施。約100名の親子がスマートフォンを活用してクイズや体験活動に取り組み、盛況に終了した。

#### 4. 福山大学との協働事業契約（2023.11.20～）

福山大学との協働事業契約を締結し、双方の連携を強化した。特に、「環境動態の簡易ネットワーク計測システム」に関する研究で、福山大学が優秀プレゼンテーション賞を受賞するなど、素晴らしい成果を上げている。今後もこの協力を進め、地球温暖化問題に対する具体的な対策を提案・実行している。

#### 5. 広報

##### (1) ホームページの活用

<http://www.co2sos.net/>

##### (2) メタバース（3D 仮想空間：Second Life）

<http://maps.secondlife.com/secondlife/Geoffroy/212/15/24>

##### (3) メタバース（3D 仮想空間：Roblox）

<https://www.roblox.com/games/15504348289/>

##### (4) 内閣府 NPO ホームページ

<https://www.npo-homepage.go.jp/npoportal/detail/116001023>

##### (5) CANPAN FIELDS ホームページ

<https://fields.canpan.info/organization/detail/1093543948>

##### (6) ゆうあいセンターホームページ

<http://youi-c.okayama-share.jp/cgi/web/?c=npo-2&pk=6>

#### 6. 予算確保

##### (1) 助成金

科学キッズフェスティバルの出展経費

各1万円（2月、12月）、計2万円（上限）

#### 7. 組織内の情報共有

##### (1) メール、フェイスブック、オンライン（Zoom）

事務局と役員・関係者との情報共有のため、平成28年1月に開設したフェイスブックを引き続き運用した。また、当法人の特徴は広域連携にあり一堂に会しての意見交換等は難しいため、複雑な議論や情報量の多い意見照会には、メール及びオンライン（Zoom）会議を利用した。

##### (2) Second Life 内のミーティング

毎週木曜日に実施した。

#### 8. 事務局協力者の確保

エコ教室、科学キッズフェスティバルの企画・運営について、岡山大学環境部（ECOLO）の協力を得た。

## II. 事業の実施に関する事項

### 1 特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従業者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
1 地球温暖化問題を可視化・公開する事業	(1)記載の「CO <sub>2</sub> 濃度測定公開」	通年	インターネット上、測定点及び事務局	4人日	閲覧者	146
	(2)記載の「海水温測定公開」	通年	インターネット上、測定点及び事務局	51人日	閲覧者	
2 情報技術を用いて世界各地の人々の協働を促進する事業	(1)記載のメタバース内での活動	通年	インターネット上の ・Second Life ・Roblox	32人日	—	120
	(2)記載のメタバース内のコンテンツ作成・維持	通年	自宅及び事務局	11人日	体験者	
3 地球温暖化問題を共に考える場と機会を提供する事業 行	(1)記載のエコ教室開催	7月17日	人と科学の未来館サイピア ・Skype ・Second Life	23人日	参加者24人 保護者10人	77
	(2)記載の科学キッズフェスティバル出展	2月18日 12月8日	岡山県生涯学習センター	22人日	参加者100人	
	(3)記載の研究活動	通年	倉敷市内中学校及び事務局	2人日	学生	
上記事業	上記準備作業等	通年	自宅及び事務局 (インターネット活用)	162人日	上記のとおり	—

### 2 その他の事業

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従業者の人数	支出額(千円)
メタバース内における物品販売等の事業	メタバース内において物品販売、工事請負、興行並びに各種技芸及び技術等教授を行う	通年	事務局	—	—
ホームページ等を用いた広告掲載事業	ホームページ等に企業広告を掲載する	通年	事務局	—	—

特定非営利活動法人 co2sos

令和6年度 活動計算書  
令和6年1月1日から令和6年12月31日まで

(単位：円)

科目	特定非営利活動に係る事業	その他の事業	合計
<b>I 経常収益</b>			
1 受取会費			
正会員受取入会金	24,000		24,000
正会員受取会費			
一般会員受取入会金			0
一般会員受取会費			0
賛助会員受取入会金			0
賛助会員受取会費			0
2 受取寄付金			0
受取寄付金	400,087		400,087
3 受取助成金等			0
ESD助成金			0
キッズフェスティバル	20,000		20,000
4 事業収益			0
地球温暖化問題を可視化・公開する事業収益			0
情報技術を用いて世界各地の人々の協働を促進する事業収益			0
地球温暖化問題を共に考える場と機会を提供する事業収益			0
5 その他収益			0
受取利息	48		48
雑収益			
<b>経常収益計</b>	<b>444,135</b>	<b>0</b>	<b>444,135</b>
<b>II 経常費用</b>			
1 事業費			
地球温暖化問題を可視化・公開する事業収益	145,722		145,722
情報技術を用いて世界各地の人々の協働を促進する事業収益	119,547		119,547
地球温暖化問題を共に考える場と機会を提供する事業収益	76,604		76,604
<b>事業費計</b>	<b>341,873</b>		<b>341,873</b>
2 管理費			
会議費	2,100		2,100
通信費	54,617		54,617
事務用品費	220		220
交通費	13,900		13,900
消耗品費	6,630		6,630
雑費	1,409		1,409
<b>管理費計</b>	<b>78,876</b>		<b>78,876</b>
<b>経常費用計</b>	<b>420,749</b>		<b>420,749</b>
<b>当期経常増減額</b>	<b>23,386</b>	<b>0</b>	<b>23,386</b>
<b>III 経常外収益</b>			
1. 固定資産売却益			
<b>経常外収益計</b>			
<b>IV 経常外費用</b>			
1. 過年度損益修正損			
<b>経常外費用計</b>			
経理区分振替額		0	0
<b>当期正味財産増減額</b>		0	<b>23,386</b>
<b>前期繰越正味財産額</b>			<b>322,622</b>
<b>次期繰越正味財産額</b>			<b>346,008</b>

## 令和6年度貸借対照表

特定非営利活動法人 co2sos

## 令和6年度 貸借対照表

令和6年12月31日現在

(単位：円)

科目	金額	
I 資産の部		
1 流動資産		
現金預金		
現金 現金手許有高	16,603	
普通預金 郵貯銀行五四八支店	329,405	
流動資産合計	346,008	
2 固定資産		
固定資産合計	0	0
資産合計		346,008
II 負債の部		
1 流動負債		
流動負債合計	0	
2 固定負債		
固定負債合計	0	
負債合計		0
III 正味財産の部		
基本金		
前期繰越正味財産	322,622	
当期正味財産増加額（減少額）	23,386	
正味財産合計		
負債及び正味財産合計		346,008

## 令和6年度財産目録

特定非営利活動法人 co2sos

令和6年度 財産目録

令和6年12月31日現在

(単位：円)

科目	金額		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金			
現金 現金手許有高	16,603		
普通預金 郵貯銀行五四八支店	329,405		
流動資産合計		346,008	
2 固定資産			
固定資産合計		0	
資産合計			346,008
II 負債の部			
1 流動負債			
流動負債合計		0	
2 固定負債			
固定負債合計		0	
負債合計			0
正味財産			346,008

## 前事業年度の年間役員名簿

(令和6年1月1日から令和6年12月31日)

特定非営利活動法人co2sos

No.	役職名	氏 名	住 所 又 は 居 所	就 任 期 間	報酬を受けた期 間
1	理事長	香川 直己		自 6年 1月 1日 至 6年12月31日	報酬無し
2	副理事長	木下 清貴		自 6年 1月 1日 至 6年12月31日	報酬無し
3	副理事長	芝田 麻里		自 6年 1月 1日 至 6年12月31日	報酬無し
4	理事	廣瀬 貴一		自 6年 1月 1日 至 6年12月31日	報酬無し
5	監事	高木 正男		自 6年 1月 1日 至 6年12月31日	報酬無し

### 【備考】

- 1 用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。
- 2 「役職名」の欄には、理事、監事又は理事の職名を定めている場合はその職名の別を記載する。
- 3 「住所又は居所」の欄には、各役員の住所又は居所を証する書類の記載どおりに記載する。
- 4 「就任期間」の欄には、左に記載された役員全員についてそれぞれ記載し、「報酬を受けた期間」の欄については、報酬を受けたことがある役員はその期間を、報酬を受けなかつた役員については「報酬無し」とそれぞれ記載する。